

## 「盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻し」等に関するアンケート結果(2010～2015年度)

(対象：正会員・準会員・特例会員191行、単位：件、百万円)

### 1. 盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻し件数・金額について

時 期	個人顧客		法人顧客	
	件数	金額	件数	金額
2010年度	1,910	1,055	25	45
2011年度	1,440	653	26	41
2012年度	1,001	429	17	9
2013年度	875	444	19	13
2014年度	1,033	424	19	12
2015年度	955	490	16	13

### 2. 盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について【個人顧客】

時 期	対応方針 決定済件数 (①)	うち補償件数 (②)	補償率 (②÷①)
2010年度	1,901	1,712	90.1%
2011年度	1,416	1,274	90.0%
2012年度	989	897	90.7%
2013年度	853	755	88.5%
2014年度	1,012	923	91.2%
2015年度	933	856	91.7%

(注 1) アンケート結果は、自行のお客さま（預金者）からの申出があり、ジャーナル等を確認した結果、実際に盗難キャッシュカードによる預金等の不正な払戻しが発生した、もしくは盗難カードによるローンの借り入れが発生した件数・金額を計上(配偶者や親族等による払戻し、警察官・銀行員・銀行協会職員などを騙る者にキャッシュカードが詐取または窃取されたことを起因とした払戻しの場合等を除く)。

(注 2) 「時期」とは、当該事案について、預金等の払戻しが発生した時期。

(注 3) 「件数」は、原則として預金名義人単位。「2.」の「対応方針決定済件数」は、「1.」の「件数」の内訳。

(注 4) 「2.」は、個人のお客様に係る件数等。

(注 5) 2014年度以降の計数から、特例会員の計数を含めて集計している。

## 「盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻し」等に関するアンケート結果(2016年度～)

(対象：正会員・準会員・特例会員191行、単位：件、百万円)

## 1. 盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻し件数・金額について(図1)

時 期	個人顧客		法人顧客	
	件数	金額	件数	金額
<b>2016年度</b>	<b>813</b>	<b>436</b>	<b>14</b>	<b>10</b>
2016年4月～6月	219	107	6	4
2016年7月～9月	209	115	0	0
2016年10月～12月	208	113	4	4
2017年1月～3月	177	101	4	1
<b>2017年度</b>	<b>1,101</b>	<b>623</b>	<b>17</b>	<b>15</b>
2017年4月～6月	232	151	3	2
2017年7月～9月	246	112	3	1
2017年10月～12月	290	181	6	8
2018年1月～3月	333	178	5	4
<b>2018年度</b>	<b>1,006</b>	<b>556</b>	<b>24</b>	<b>35</b>
2018年4月～6月	249	139	6	11
2018年7月～9月	287	154	6	2
2018年10月～12月	271	159	9	15
2019年1月～3月	199	104	3	7
<b>2019年度</b>	<b>720</b>	<b>378</b>	<b>12</b>	<b>25</b>
2019年4月～6月	178	76	2	2
2019年7月～9月	164	95	2	2
2019年10月～12月	184	119	2	14
<b>2020年1月～3月</b>	<b>194</b>	<b>89</b>	<b>6</b>	<b>7</b>

## 2. 盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について【個人顧客】(図2)

時 期	対応方針 決定済件数 (①)	うち補償件数 (②)	補償率 (②÷①)
<b>2016年度</b>	<b>793</b>	<b>705</b>	<b>88.9%</b>
2016年4月～6月	216	190	88.0%
2016年7月～9月	206	181	87.9%
2016年10月～12月	205	179	87.3%
2017年1月～3月	166	155	93.4%
<b>2017年度</b>	<b>1,061</b>	<b>957</b>	<b>90.2%</b>
2017年4月～6月	227	204	89.9%
2017年7月～9月	236	220	93.2%
2017年10月～12月	281	252	89.7%
2018年1月～3月	317	281	88.6%
<b>2018年度</b>	<b>944</b>	<b>857</b>	<b>90.8%</b>
2018年4月～6月	237	207	87.3%
2018年7月～9月	275	245	89.1%
2018年10月～12月	258	239	92.6%
2019年1月～3月	174	166	95.4%
<b>2019年度</b>	<b>445</b>	<b>394</b>	<b>88.5%</b>
2019年4月～6月	164	147	89.6%
2019年7月～9月	140	124	88.6%
2019年10月～12月	92	83	90.2%
<b>2020年1月～3月</b>	<b>49</b>	<b>40</b>	<b>81.6%</b>

(注 1) アンケート結果は、自行のお客さま(預金者)からの申出があり、ジャーナル等を確認した結果、実際に盗難キャッシュカードによる預金等の不正な払戻しが発生した、もしくは盗難カードによるローンの借入れが発生した件数・金額を計上(配偶者や親族等による払戻し、警察官・銀行員・銀行協会職員などを騙る者にキャッシュカードが詐取または窃取されたことを起因とした払戻しの場合等を除く)。

(注 2) 「時期」とは、当該事案について、預金等の払戻しが発生した時期。

(注 3) 「件数」は、原則として預金名義人単位。「2.」の「対応方針決定済件数」は、「1.」の「件数」の内訳。

(注 4) 「2.」は、個人のお客様に係る件数等。

(注 5) 2014年度以降の計数から、特例会員の計数を含めて集計している。

図1: 盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻し件数・金額について

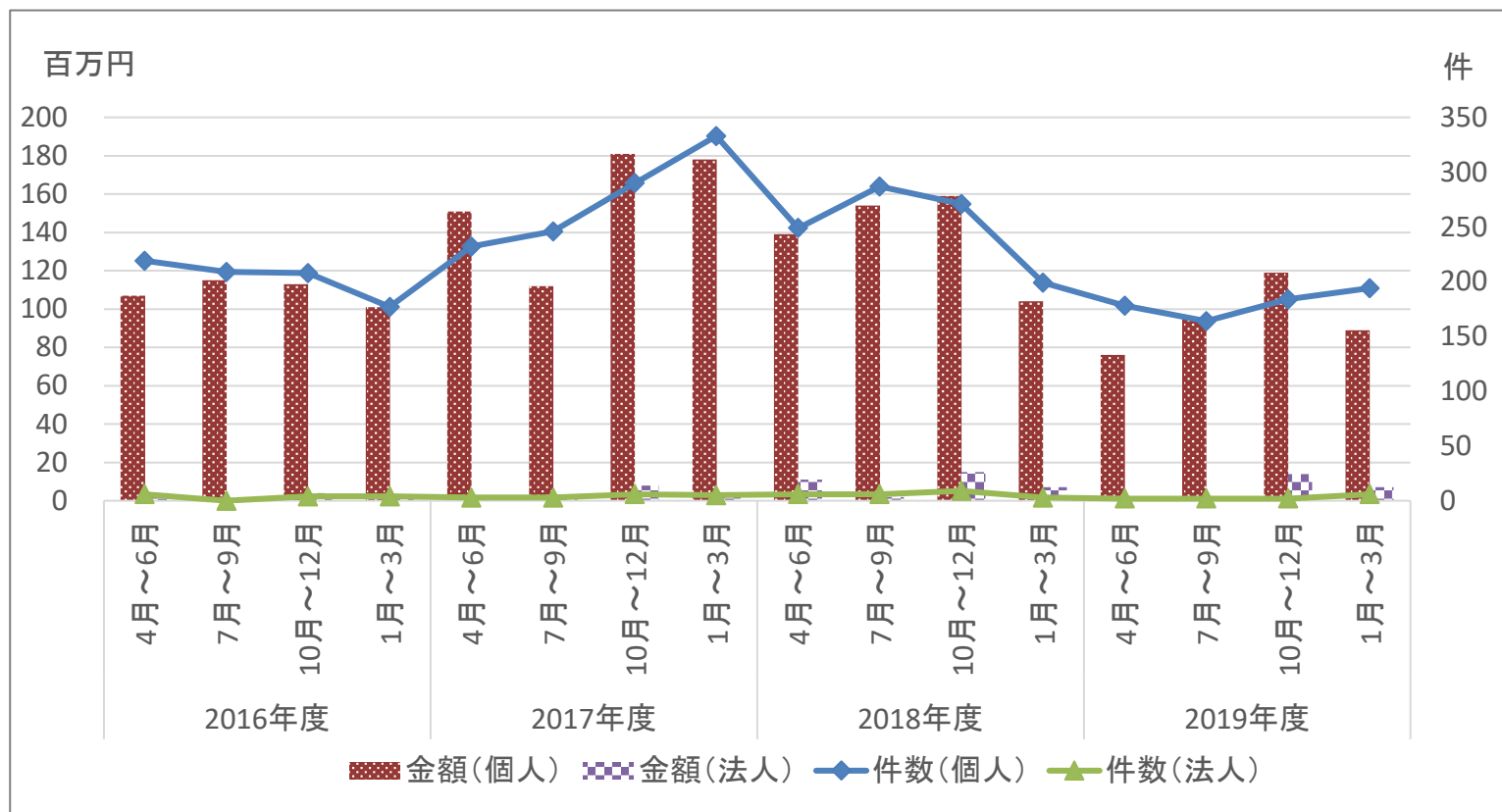
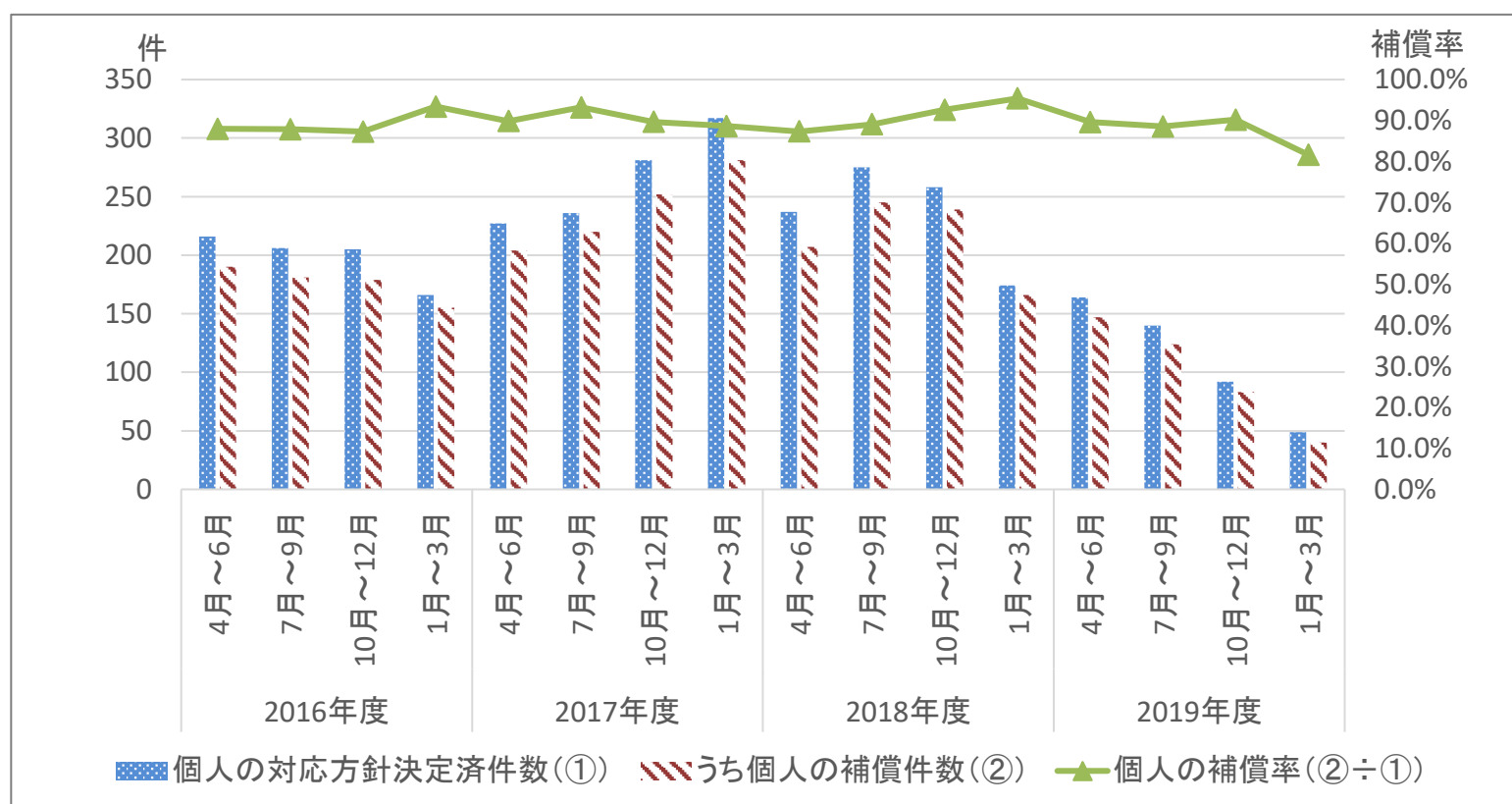


図2: 盗難キャッシュカードによる預金等の不正払戻しにかかる補償件数等について(個人のみ)



以上